

JPCOAR オープンアクセスリポジトリ推進協会

第15回学術コミュニケーションセミナー(月刊JPCOAR)  
オープンアクセス新任担当者相談会

実務事例紹介 (2)

北海道大学リポジトリ HUSCAP の現在

北海道大学附属図書館  
村木 麻衣子

1876 札幌農学校 開校

2022 THE インパクトランキング 世界10位(国内1位)... SDGs



## 組織

12 学部  
21 大学院  
25 研究所・センター

## 教職員

役員 11 人  
教員 1,960 人  
職員 1,946 人

## 学生

学部生 11,455 人  
大学院生 6,544 人  
附置研究所等 95 人  
**18,094 人**

## 予算

2022予算 1,080億円

## 面積

札幌キャンパス 1.8 km<sup>2</sup>  
函館キャンパス 0.1 km<sup>2</sup>  
研究林他 658.3 km<sup>2</sup>  
**660.2 km<sup>2</sup>**

データ: 2022.5.1現在

理系志向・研究・国際・地域貢献・規模が大きい

## 総論文数

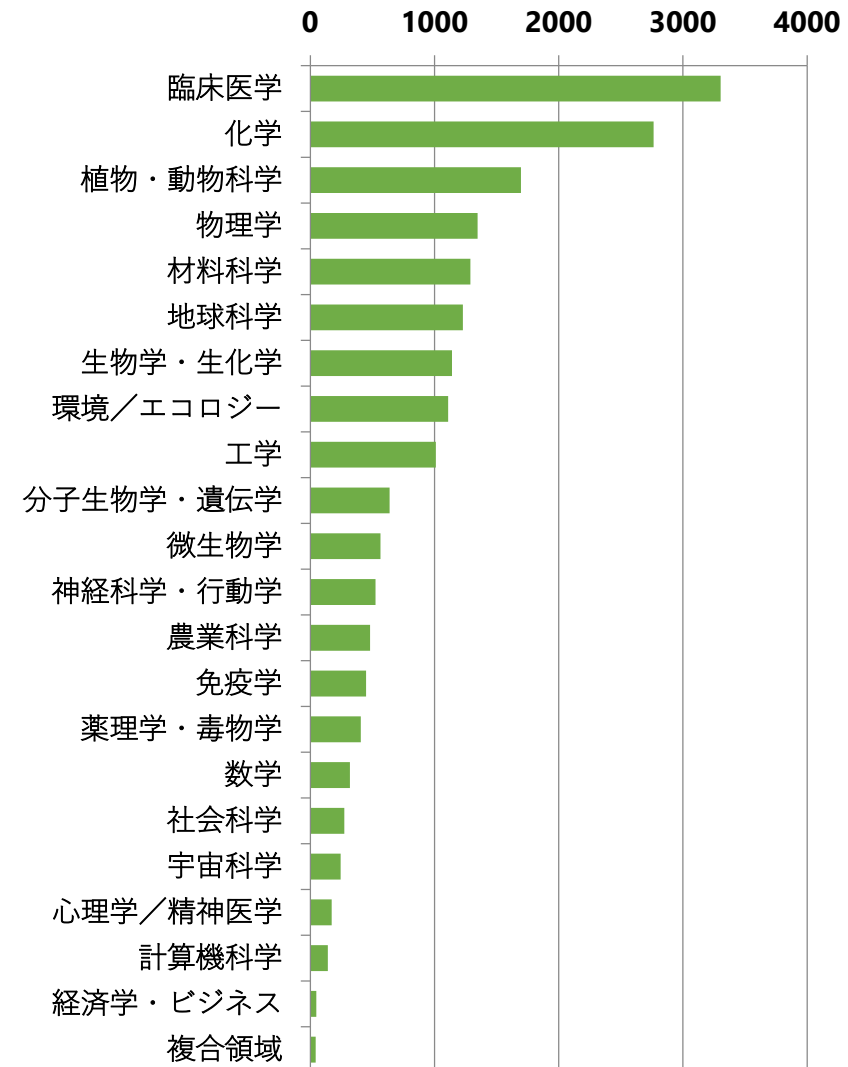
19,186 本 (2017年～2021年)

年間3～4,000本を出版

\* いずれの出典も、Web of Science Core Journal Publications  
(2017-2021の5年分)

\* 分野は「Essential Science Indicators Schema」による

## 分野別論文数



# HUSCAP

## Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers

北海道大学学術成果コレクション  
**HUSCAP**  
Hokkaido University collection of Scholarly and Academic Papers  
Copyright © 2005 Hokkaido University Library. All Rights Reserved.

北海道大学 | 附属図書館 | HUSCAP

検索 詳細検索

Language: 日本語 ▼

ログインユーザ名:  
huscap1@lib.hokud... (ログアウト)

ホーム  
本コレクションについて  
オープンアクセス方針  
著者一覧  
コレクション一覧  
研究科等一覧  
紀要・研究報告集  
学位論文  
博士論文(研究科等別)  
開催学会会議録  
開催イベント  
HUSCAP Senior

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers >

北海道大学所属の研究者や大学院生が著した学術論文、学会発表資料、教育資料等を閲覧できます。

トピック

- 研究データをHUSCAPで公開しませんか？
- HUSCAPでDOIを取得して公開する本学紀要等文献の抄録がCC0 (パブリック・ドメイン提供) となりました。(2022年10月1日)
- 『魚の性』を公開しました。(2020年3月31日)
- 『北の息吹：日本の魅力的なワイルドフラワー500種 (Ver. 4)』を公開しました。(2020年3月3日)
- 『クラリッサ』を公開しました。(2020年2月18日)
- 『地球の息吹：海外の魅力的なワイルドフラワー』を公開しました。(2019年11月26日)
- 北海道大学オープンアクセス方針 (Hokkaido University Open Access Policy) を策定しました (6月25日役員会決定)。(2019年6月28日)
- 『北大法学論集』第73巻第4号を公開しました。(2022年12月1日)
- 『教育福祉研究』第26号を公開しました。(2022年10月28日)
- 『Hokkaido University Preprint Series in Mathematics』1147を公開しました。(2022年10月19日)
- 『公教育システム研究』第21号を公開しました。(2022年10月11日)
- 『北大法学論集』第73巻第3号を公開しました。(2022年9月29日)
- 『北海道大学文学研究紀要』第167号を公開しました。(2022年8月9日)
- 『Japanese Journal of Veterinary Research』第70巻第2号を公開しました。(2022年8月9日)
- 『北大法学論集』第73巻第2号を公開しました。(2022年8月2日)
- 『応用倫理』第13号を公開しました。(2022年8月2日)
- 『北海道大学数学講義録』183を公開しました。(2022年7月28日)

<学内の方へ>  
**HUSCAPで著作を公開するには**

Papers in HUSCAP:  
**73,639**  
Total downloads:  
**103,620,961**  
Downloads in this month:  
**80,444**

博士論文の公表  
相談ホットライン

**HUSCAP Senior**  
北大名誉教授のライフワーク

資料公開中 HUSCAP 関係  
講演会・イベント

北海道大学学術成果コレクション

### ・ハスカップ



### ・DSpace(+機能追加) JAIRO Cloudも視野に

- 2004年 検討開始
- 2005年7月 試行運用開始
- 2006年4月 正式運用開始
- 2007年11月 運営方針裁定
- 2020年6月 オープンアクセス方針策定
- 2021年月4月 公開細則等の研究データ対応
- 2022年6月 世界リポジトリランキング

世界63位(国内3位)

(スペイン高等科学研究院集計による)



Registry of Open Access Repository Mandates and Policies

Home About Browse Help Data Visualisations

[Login](#) | [Create Account](#)

## Hokkaido University

### General

Country: [Asia](#) > [Eastern Asia](#) > [Japan](#)

**Policymaker type:** Research organisation (e.g. university or research institution)

**Policymaker name:** Hokkaido University

**Policymaker URL:** <https://www.global.hokudai.ac.jp/>

**Policy URL:** <https://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/oa-policy.jsp?lang=en&locale=en>

**Repository URL:** <https://eprints.lib.hokudai.ac.jp/>

**Policy adoption date:** 25 June 2019

**Policy effective date:** 25 June 2019

**Last revision date:** 25 June 2019

**Source of policy:** Administrative/management decision

### Policy Terms

**Deposit of item:** Required

**Locus of deposit:** Any suitable repository

**Date of deposit:** When publisher permits

**Content types specified under the mandate:** Peer-reviewed manuscripts, ETDs

**Journal article version to be deposited:** Not Specified

北大は

- 研究大学で
- OA方針があって
- 研究者にOAと論文登録を求めています

## 北海道大学オープンアクセス方針

令和元年6月25日役員会決定

### （趣旨）

1. 北海道大学（以下「本学」という。）は、本学の4つの基本理念と長期目標に基づき、本学の研究成果を広く学内外を問わず公開することにより、学術研究のさらなる発展に寄与すること、またその成果を社会に還元すること地域および国際社会の持続的発展に貢献することを目的として、オープンアクセスに関する方針（以下「本方針」という。）を以下のように定める。

### （研究成果の公開）

2. 本学は、出版社、学協会、学内部局等が発行する学術雑誌等に掲載された、本学に在籍する職員による研究成果（以下「研究成果」という。）を可能な限り、広く無償で公開する。

### （公開方法）

3. 研究成果は、以下のいずれかの方法によって公開する。

- （1）「[北海道大学学術成果コレクション（HUSCAP : Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers）](#)」（以下「[HUSCAP](#)」という。）に登録する。
- （2）オープンアクセスジャーナルに掲載する。
- （3）論文のオープンアクセス・オプションを選択し、出版社ウェブサイトに掲載する。
- （4）外部の機関が設置するリポジトリ等に登録する。
- （5）その他、総長が特に認めた方法

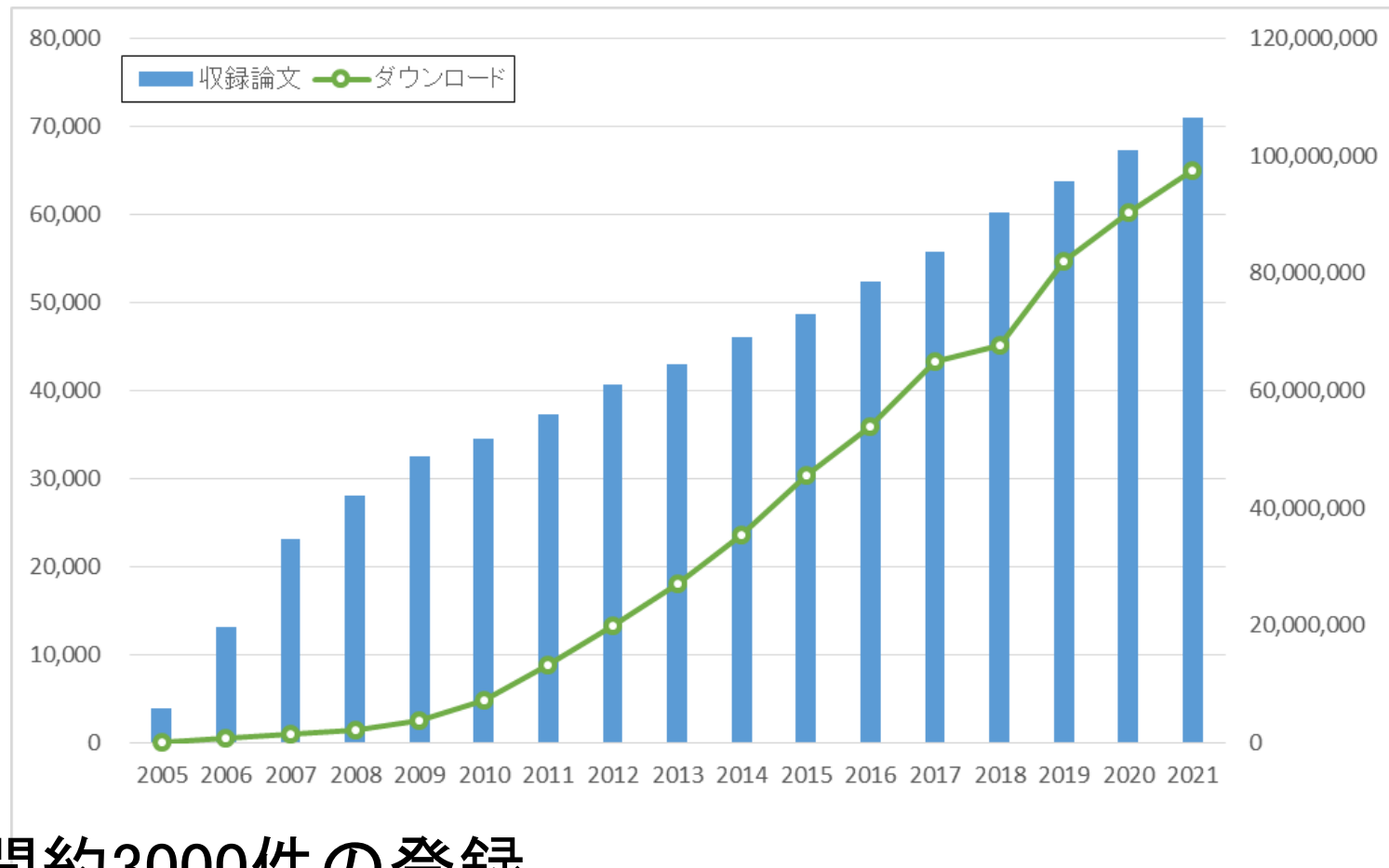
### （適用の例外）

4. 著作権その他やむを得ない理由で公開が不適切である場合、本学は当該研究成果を公開しない。

OAは義務  
公開方法はHUSCAP以外でも

収録文献数: **73,669件**      2022.12.8現在

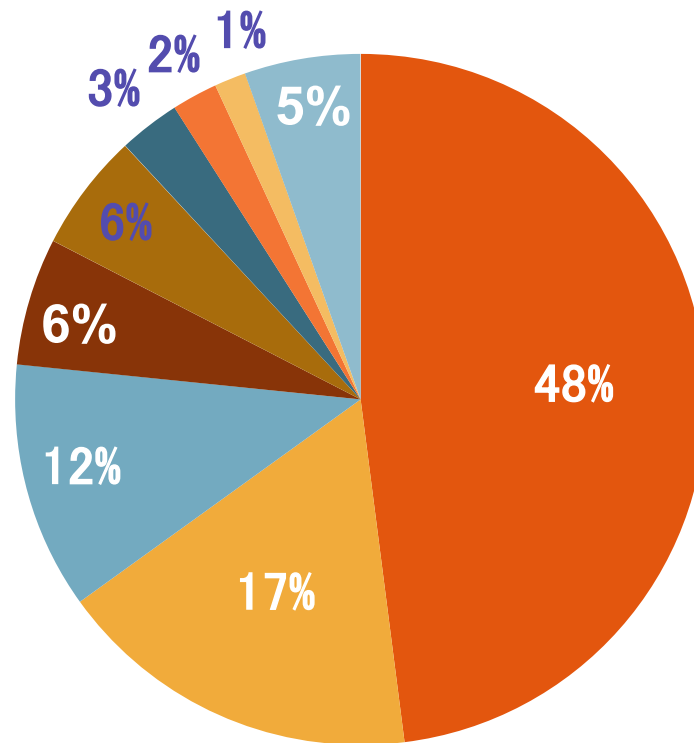
累積ダウンロード回数: **103,690,331件**



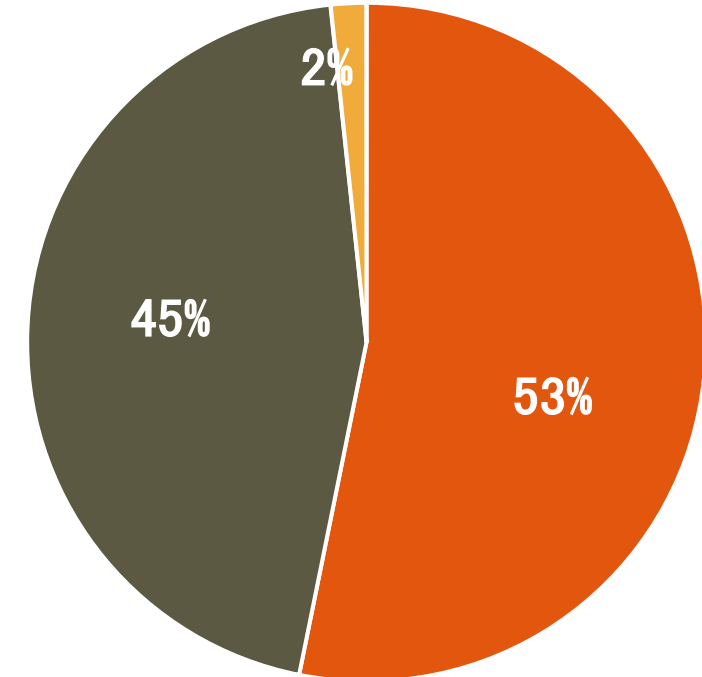
年間約3000件の登録

紀要 5割  
雑誌論文等 3割  
学位論文 1割

Contents Type



- bulletin (article)
- article
- article (author version)
- theses (doctoral - abstract and summary of review)
- theses (doctoral)
- bulletin (other)
- theses (doctoral - abstract of entire text)
- proceedings
- Other



Contents Language

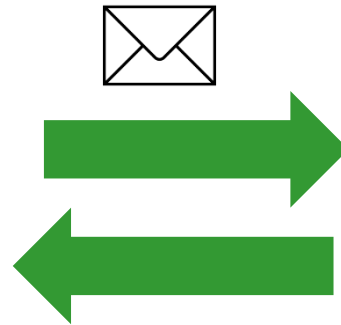
- jpn
- eng
- other

## 附属図書館

(4名)



- 登録作業
- 著作権ポリシー調査
- 内外の問合せ窓口
- マニュアル整備
- 研修の実施
- 調査
- システムの管理



出版者サイトで確認  
担当者間で蓄積・共有

## 学部図書室

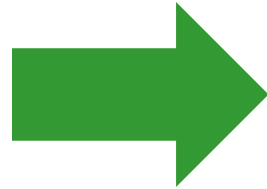
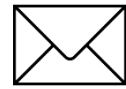
(15館 各1～数名)



- 登録作業
- 著作権ポリシー調査
- OAの知識・経験を高める
- 学部の知識をいかす
- 研究支援サービスポイント  
- 図書室の「あの人」



附属図書館



学部図書室



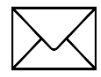
研究者

1. Web of Scienceで北大の論文を抽出
2. 北大研究者が主著者の論文に絞る
3. 著作権ポリシー調査
4. メタデータ作成・HUSCAPに仮登録

5. 研究者にHUSCAP登録のメール・ファイル送付依頼
7. メタデータ入力・ファイル登録  
※OA論文は依頼せず登録
8. HUSCAPで公表

6. 共著者との合意  
著作権以外の確認  
メール返信  
ファイル送付

研究者に直接はたらきかけて  
実際の行動をうながす



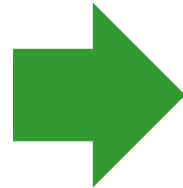
「博士論文のインターネット公表」相談ホットライン  
学術誌掲載に関わる著作権関係の確認をサポート



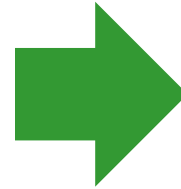
OAってわかっていますか...?  
先生もですか...?  
ほかに相談先がない...?  
相談してこない人は...?



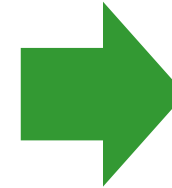
博士課程学生



学務



附属図書館



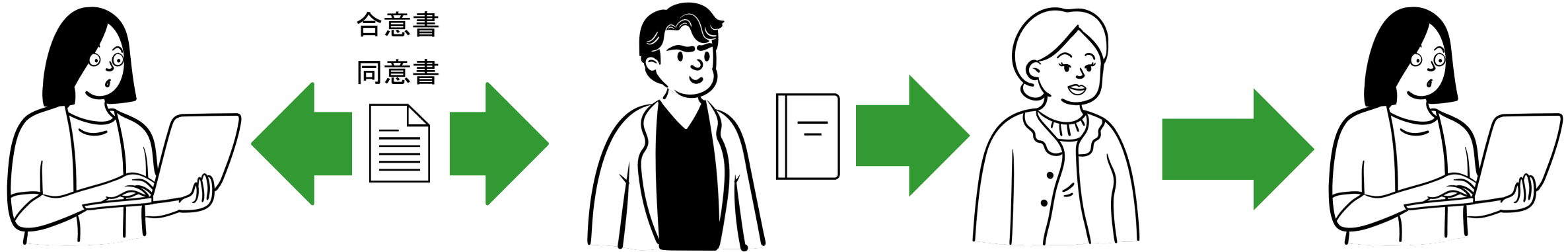
学部図書室

- 0. 著作権の確認
- 1. 博士論文提出

- 博士論文のとりまとめ
- 2. 博士論文受理
- 3. 管理データ作成
- (7. 公表後の対応)

- HUSCAP関連のとりまとめ
- 0. 著作権の相談対応
- 4. メタデータ作成・仮登録
- (7. 公表後の対応)

- 5. 確認・
- メタデータ入力
- 6. HUSCAPで公表



## 附属図書館

1. 紀要のHUSCAP登録合意をとり交わす
2. DOI登録の説明, 登録の同意を得る  
※初回のみ

## 編集委員会

2. DOIの登録方法を決める
3. DOIの採番
4. 紀要のファイルとDOI番号を送信

## 学部図書室

5. メタデータ入力・ファイル登録・HUSCAPで公表
6. DOIの番号を連絡

## 附属図書館

7. DOIをHUSCAPに登録・確認

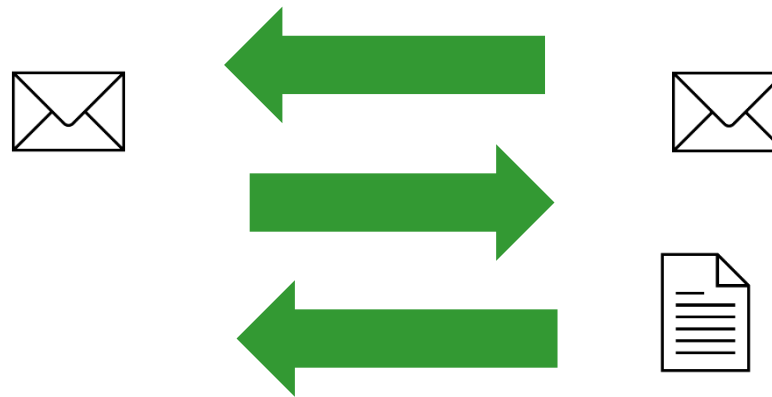
HUSCAP初期に紀要登録のはたらきかけ・一括登録  
継続登録の道筋をつけた



附属図書館

2. データ公開の対応を説明
5. 公開方法確認・メタデータ  
入力・登録・URL発行
8. データと論文の結びつけ

規定の上でも論文付随データに沿った現状  
データポリシーは内部公開・改訂前提



論文付随データ以外は...?  
権利等の確認は誰が...?



研究者

1. データ公開可能か相談
3. HUSCAPで公開するか検討
4. メタデータ・ファイル送信
6. URL取得
7. 論文付随データの場合、  
論文公開時の連絡

## Google検索

サイトマップを作成

クローラーが取得しやすいように

DSpaceの機能で作成

```
-<urlset>
+<url></url>
-<url>
-<loc>
https://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/handle/2115/21149
</loc>
<lastmod>2019-04-25T13:04:08Z</lastmod>
</url>
-<url>
```

## Google Dataset Search

検索対象になるために

schema.org準拠の記述をメタデータに設定

DSpaceを改修

研究データの利用促進を行うことで

研究を促進させるねらい

```
<meta name="citation_publication_date" content="2022/05/10" /> <script
type="application/ld+json">
{ "@context": "http://schema.org", "@type": "Dataset", "author": { "@type":
```

1件のデータセットが見つかりました

 Data from: [Dataset] 2021年秋季  
北海道太平洋沿岸における単細...  
eprints.lib.hokudai.ac.jp  
 xlsx  
更新日: May 10, 2022

 結果が期待どおりに表示されない  
場合:  
[インデックスに新しいデータセッ  
トを追加する方法についての説明  
をご覧ください。](#)

Data from: [Dataset] 2021年秋季北海道太平洋  
データ

[Dataset] Cell number density data of unicellular organism  
 関連記事

確認する:  [eprints.lib.hokudai.ac.jp](https://eprints.lib.hokudai.ac.jp)

 xlsx

データセット更新日  
May 10, 2022

データセットの作成元  
濱尾, 優介

ライセンス

## HUSCAPのストーリー = GreenOA推進のストーリー

ジャーナルの高騰、学術コミュニケーションの主体、大学の財政

### HUSCAPに研究成果を登録するメリットは...

#### 研究者

- 研究成果の可視性の向上
- 潜在的な読者の開拓
- 機関による研究成果の一元管理
- **研究・教育資源の共有化**

#### 大学

- アカウンタビリティの向上
- 研究成果の社会還元
- 地域貢献・産学連携

#### 図書館

- 研究成果の保存・継承
- 研究者とのコミュニケーション
- 新たな研究支援サービスへの展開の可能性

GreenOAのストーリーを語りつつ、  
ステークホルダーの視点に添った説明

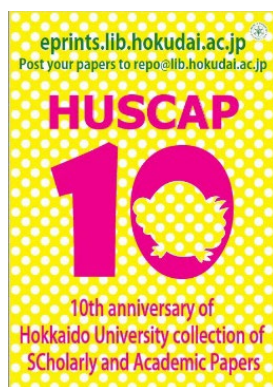
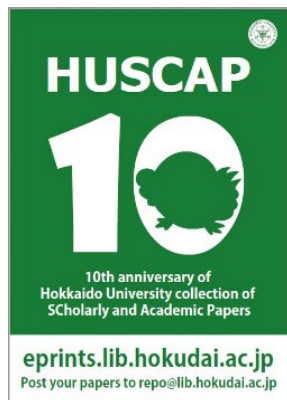


命名  
キャラクター設定  
キャッチコピーコンテスト  
研究室訪問(記録は担当で共有)  
- HUSCAP聞き取り調査  
- 聞きとり調査(いいとも作戦)  
- 研究支援についてのインタビュー  
部局向けHUSCAP説明会  
博士論文インターネット公表説明会  
HUSCAP園芸部ブログ(ハスカップ栽培)  
HUSCAPレター(H25で休刊)  
北大時報への記事掲載  
グッズ作成・配布  
Facebookへの記事掲載  
Twitterへの記事掲載

くりかえし  
HUSCAPの  
ストーリーを語る

ステークホルダー  
を巻き込んだ活動

サービスに反映  
紀要や灰色文献の提供  
ストーリーの浸透  
愛着

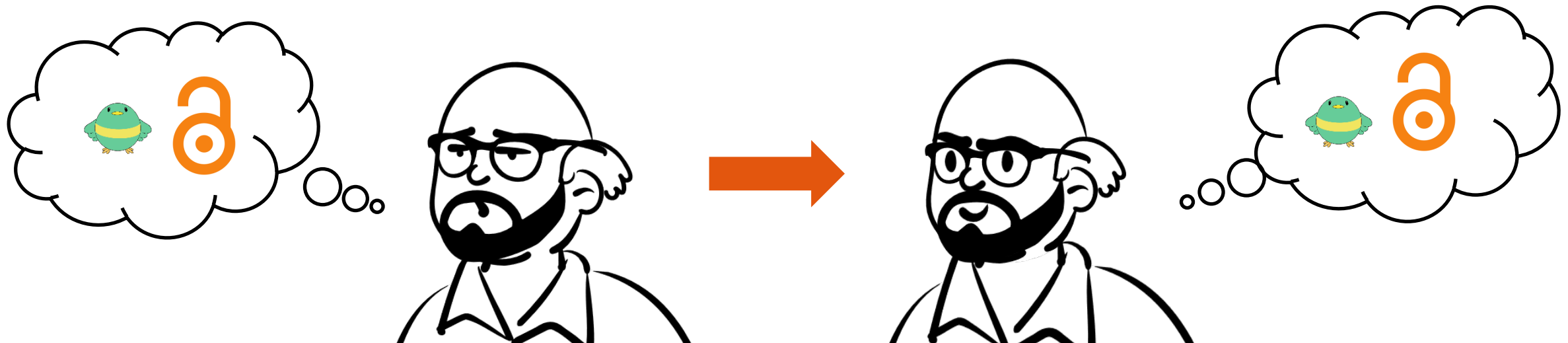


ブランドが成立しているとすれば...

- ストーリーのくりかえしで意識共有ができた

HUSCAPのストーリー：GreenOAで学術情報の流れを変える

- サービスの実行→フィードバック→充実
  - 「HUSCAP」ブランド < オープンアクセスの推進
- ブランディングの成功 = ステークホルダーのHappy



- HUSCAPのオープンサイエンス(OA+データ)のストーリー
- 届いていない人へのはたらきかけ
  - 文系の研究者
  - 新しい研究者(になる人)
- 広報活動の再考
- 研究データ登録
  - 進みながら整える  
試しながら、相談しながら
- 研究支援人材になる